

重度障害者のための ゼロからはじめる視線入力

in

山形!



ウワサに聞く視線入力。はたしてその実際はどんなものなのでしょうか？

今回、教育福祉分野における視線入力活用の第一人者である伊藤史人氏（島根大学助教）を招いて、ゼロからわかる視線入力研修会を企画しました。日本一の重度心身障害者への適用実践者である引地作業療法士による事例紹介もあります。

さらには山形市出身の菊池教諭による、重度心身障害児のだ液によるストレス推定の研究のお話もあります。

これから現場で使おうと思っている方はぜひお越しください！

日時 2019年2月22日（金）18時45分～20時45分

※開場 18時15分

場所 山形市総合福祉センター 会議研修室2

山形県山形市城西町二丁目2番22号

内容 視線入力の導入方法・応用事例の紹介・よく使われるアプリケーションのデモ・質疑応答

定員 30名

参加費 1,000円 ※資料代として



メイン講師 伊藤 史人



島根大学総合理工学研究科 助教

重度障害者のICTを活用したコミュニケーション支援技術を研究。教育福祉分野において実践を重視した研究開発を行っている。日本一使われている視線入力訓練ソフトである「EyeMoT（アイモット）」の開発者。バリアフリーマップアプリ「WheeLog!（ウィーログ）」の技術責任者。

2017年、NHK日本賞にてクリエイティブフロンティア部門最優秀賞受賞、その他各種受賞多数。

サブ講師 菊池 直実



岩手県立盛岡青松支援学校 教諭
山形県立山形北高等学校出身
重度重複障害児の唾液アミラーゼ研究及びSMA I型生徒とスイッチ入力に取り組む。

オンライン講師 引地 晶久



西部島根医療福祉センター 作業療法士
日本最多の重症心身障害児者への視線入力実践者。重度障害者の「できる」「わかる」を探求中。

申込は
こちら！



☆ E-mail か Doorkeeper でお申し込みください ☆

件名：ゼロからはじめる視線入力

本文：(以下の内容を明記してください)

氏名/所属/職種/講師への質問(任意)

宛先：hempvillage.fl@gmail.com

☆ 問い合わせ先 ☆

080-5225-3482

遠藤麻里(山形県立山形養護学校 講師)



Doorkeeper



主催 遠藤麻里(山形県立山形養護学校)

出雲国スイッチ工房(島根大学)

共催 i-C³ + いわて(特別支援教育ICT活用支援グループ)